

平成22年度 事業報告書

《平成22年4月1日～平成23年3月31日》



学校法人 白百合学園

目次

I. 法人の概要

1. 建学の精神	1
2. 白百合学園の沿革	1
3. 設置する学校・学部・学科等	5
4. 学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況	6
5. 役員等の概要	8
6. 教職員等の概要	9

II. 事業の概要

1. 教学改革の推進状況	10
2. 施設・設備等に関する主な事業の状況	12
3. その他	12

III. 財務の概要

1. 平成22年度決算の概要	13
2. 平成22年度末の財産目録	16
3. 3か年の財務状況の推移	17

I. 法人の概要

1. 建学の精神

・「キリストの愛の教えに基づく全人教育を通して、社会に貢献できる子女の育成。」

2. 白百合学園の沿革

・白百合学園の歩み

白百合学園の設立母体は、シャルトル聖パウロ修道女会です。日本での活動は、1878年(明治11年)フランスから函館に渡函した3人のスールが修道院を創設したことに始まりました。カトリックの精神に基づく福祉・教育施設を次々と誕生させて全国に広がり、現在の白百合学園へと発展しました。

(法人)

1904(明治37)年	社団法人日本聖保禄会設立認可
1941(昭和16)年	社団法人日本聖保禄会が財団法人白百合学園に組織変更
1946(昭和21)年	全国5ヶ所(東京・仙台・盛岡・函館・八代)に所在する姉妹校を財団法人白百合学園として統合
1948(昭和23)年	学制改革により姉妹校すべて白百合学園と名称統一
1951(昭和26)年	財団法人白百合学園を学校法人白百合学園に組織変更

・各学園の歩み

(白百合女子大学)

1946(昭和21)年	白百合女子専門学校国文科設置
1947(昭和22)年	白百合女子専門学校英文科増設
1950(昭和25)年	学制改革により白百合短期大学国文科・英文科設置
1958(昭和33)年	白百合短期大学仏文科増設
1965(昭和40)年	現在地調布市緑ヶ丘へ全面移転 白百合女子大学文学部国文学科・英文学科・仏文学科設置 白百合短期大学廃止
1985(昭和60)年	児童文化学科増設
1989(平成1)年	大学創立25周年記念式典
1990(平成2)年	大学院文学研究科発達心理学専攻および児童文学専攻(修士課程)設置
1992(平成4)年	大学院文学研究科発達心理学専攻(博士課程)設置
1994(平成6)年	大学院文学研究科国語国文学専攻およびフランス語フランス文学専攻(修士課程)増設
1995(平成7)年	大学院文学研究科英語英文学専攻(修士課程)および児童文学専攻(博士課程)増設
1996(平成8)年	日本語教育副専攻開設
1997(平成9)年	大学院文学研究科言語・文学専攻(博士課程)増設
1999(平成11)年	保育士養成課程開設
2005(平成17)年	幼稚園・小学校教諭免許取得課程開設 社会人生涯学習プログラム開講

(仙台白百合女子大学)

1966(昭和41)年	仙台白百合短期大学家政科設置 栄養士養成課程開設
1976(昭和51)年	仙台白百合短期大学創立10周年記念式典
1987(昭和62)年	仙台白百合短期大学英語科増設
1990(平成2)年	仙台白百合短期大学創立25周年記念式典
1996(平成8)年	仙台白百合女子大学人間学部人間発達学科・人間生活学科設置
2000(平成12)年	仙台白百合女子大学人間学部人間生活学科健康栄養専攻に管理栄養士養成課程開設
2002(平成14)年	仙台白百合女子大学人間学部総合福祉学科・健康栄養学科・国際教養学科増設
2003(平成15)年	仙台白百合短期大学廃止 保育士養成課程開設
2007(平成19)年	幼稚園教諭免許取得課程開設
2010(平成22)年	仙台白百合女子大学人間学部健康栄養学科食物学専攻募集停止 人間学部健康栄養学科の管理栄養専攻定員増(定員80名)

(白百合学園)

1881(明治14)年	東京神田猿樂町に学校設置
1884(明治17)年	校名を女子仏学校に改称
1890(明治23)年	校名を女子仏英学校に改称
1893(明治26)年	付属小学校神田女子尋常高等小学校として正式に認可
1898(明治31)年	校名を高等女子仏英和学校と改称
1904(明治37)年	付属幼稚園設置
1910(明治43)年	高等女学校の認可を受け、校名を仏英和高等女学校に改称
1911(明治44)年	神田女子尋常高等小学校を仏英和高等女学校付属小学校に改称
1927(昭和2)年	現在地千代田区九段へ全面移転
1933(昭和8)年	校歌・校旗制定
1935(昭和10)年	校名を白百合高等女学校に改称
1947(昭和22)年	学制改革により白百合学園中学校設置
1948(昭和23)年	白百合学園高等学校設置
1954(昭和29)年	ジャンヌダルク像再建
1982(昭和57)年	創立100周年記念式典 創立100周年記念講堂・小学校舎落成
2007(平成19)年	創立125周年記念式典

(仙台白百合学園)

1893(明治26)年	修道院長スール・イザークを中心に初代校長芳賀俊吾を迎えて、私立仙台女学校設置
1907(明治40)年	高等女学校の許可を受け、校名を私立仙台高等女学校に改称
1919(大正8)年	校名を仙台高等女学校に改称
1948(昭和23)年	学制改革により仙台白百合学園中学校・高等学校設置
1955(昭和30)年	仙台白百合学園幼稚園設置
1961(昭和36)年	仙台白百合学園小学校設置

1993(平成5)年	創立100周年記念式典
1998(平成10)年	現在地仙台市泉区紫山へ全面移転
2003(平成15)年	創立110周年
2008(平成20)年	紫山全面移転10周年

(盛岡白百合学園)

1892(明治25)年	宣教女スール・オノリー又他3人の修道女によって私立盛岡女学校設置
1911(明治44)年	1月 校名を私立東北女学校に改称 4月 校名を私立東北高等女学校に改称
1920(大正9)年	校名を東北高等女学校に改称
1939(昭和14)年	なでしこ幼稚園設置
1948(昭和23)年	学制改革により盛岡白百合学園中学校・高等学校設置
1955(昭和30)年	新園舎・校舎落成
1956(昭和31)年	盛岡白百合学園小学校設置 なでしこ幼稚園を盛岡白百合学園幼稚園に改称
1972(昭和47)年	創立80周年記念式典
1982(昭和57)年	現在地盛岡市山岸へ全面移転
1992(平成4)年	創立100周年記念式典 創立100周年記念講堂落成
2007(平成19)年	創立115周年式典

(函館白百合学園)

1878(明治11)年	フランス・シャルトル聖パウロ修道女会の三修道女来函 元町に授産所・施療院・孤児院を開設
1886(明治19)年	聖保禄女学校創設
1889(明治22)年	私立聖保禄女学校内に私立元町小学校設置
1899(明治32)年	元町小学校を廃止・元町女子尋常高等小学校設置
1907(明治40)年	元町女子尋常高等小学校廃止
1910(明治43)年	函館聖保禄女学校設置
1929(昭和4)年	校名を聖保禄高等女学校に改称
1942(昭和17)年	校名を函館元町高等女学校に改称
1944(昭和19)年	さゆり保育園設置
1946(昭和21)年	校名を函館白百合高等女学校と改称
1948(昭和23)年	学制改革により函館白百合学園中学校・高等学校設置
1950(昭和25)年	函館白百合学園幼稚園設置
1971(昭和46)年	函館白百合学園中学校募集停止
1978(昭和53)年	創立100周年記念式典
1980(昭和55)年	現在地函館市山の手へ全面移転
1997(平成9)年	函館白百合学園中学校再開
2003(平成15)年	創立125周年記念式典
2008(平成20)年	創立130周年記念式典

(八代白百合学園)

1900(明治33)年	シャルトル聖パウロ修道女会八代で福祉事業を開始
1909(明治42)年	私立八代女子技芸学校を設置
1914(大正3)年	校名を私立八代技芸女学校に改称
1921(大正10)年	校名を八代実科高等女学校に改称
1926(大正15)年	校名を八代成美高等女学校に改称
1931(昭和6)年	八代成美家政女学校設置
1945(昭和20)年	八代成美家政女学校廃止
1947(昭和22)年	学制改革により八代白百合学園中学校設置
1948(昭和23)年	八代白百合学園高等学校設置
1955(昭和30)年	八代白百合学園幼稚園設置
1958(昭和33)年	創立50周年記念式典
1966(昭和41)年	野上白百合幼稚園設置
1971(昭和46)年	八代白百合学園中学校募集停止
1981(昭和56)年	野上白百合幼稚園廃止
1984(昭和59)年	創立75周年
1986(昭和61)年	八代白百合学園中学校廃止
2009(平成21)年	現在地八代市井上町(新八代駅西口前)へ全面移転 創立100周年記念式典

(関町白百合幼稚園)

1951(昭和26)年	関町白百合幼稚園設置
1952(昭和27)年	関町白百合幼稚園開園
1972(昭和47)年	3年保育を併設
2001(平成13)年	創立50周年

3. 設置する学校・学部・学科等

学校名	学部	学科	専攻	所在							
白百合女子大学	大学院	文学研究科	修士課程 博士課程	東京都調布市							
	文学部	国語国文学科	児童文学・文化専攻 発達心理学専攻								
		フランス語フランス文学科									
		英語英文学科									
児童文化学科											
仙台白百合女子大学	人間学部	人間発達学科	発達科学専攻 子ども発達専攻	宮城県仙台市							
		国際教養学科	生活福祉専攻 人間福祉専攻 管理栄養専攻 食物学専攻								
		総合福祉学科 (注1)									
		健康栄養学科 (注2)									
白百合学園高等学校 白百合学園中学校 白百合学園小学校 白百合学園幼稚園		全日制課程	普通科	東京都千代田区							
		仙台白百合学園高等学校 仙台白百合学園中学校 仙台白百合学園小学校 仙台白百合学園幼稚園	全日制課程		普通科						
						盛岡白百合学園高等学校 盛岡白百合学園中学校 盛岡白百合学園小学校 盛岡白百合学園幼稚園	全日制課程	普通科			
									函館白百合学園高等学校 函館白百合学園中学校 函館白百合学園幼稚園	全日制課程	普通科
関町白百合幼稚園				東京都練馬区							

(注1)仙台白百合女子大学の総合福祉学科は、平成22年度入学者より専攻を廃止。

(注2)仙台白百合女子大学の健康栄養学科は、平成22年度入学者より食物学専攻を廃止。

4. 学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況

(大学部門)

(平成22年5月1日現在)

学校名		学科・専攻		入学定員		入学者数	収容定員	在籍者数	
				一般	推薦				
白百合女子大学	大学院文学研究科	博士課程	発達心理学専攻		一般	4	5	12	13
			児童文学専攻		一般	3	3	9	13
			言語・文学専攻		一般	5	1	15	7
		修士課程	発達心理学専攻		一般	10	12	20	25
			児童文学専攻		一般	6	5	12	12
			国語国文学専攻		一般	6	5	12	13
			フランス語フランス文学専攻		一般	6	5	12	9
	英語英文学専攻		一般	6	1	12	2		
	大学院 小計					46	37	104	94
	文学部	国語国文学科		一般・推薦	100	108	400	496	
		フランス語フランス文学科		一般・推薦	100	133	400	503	
		英語英文学科		一般・推薦	100	111	400	482	
		児童文化学科	児童文学・文化専攻		一般・推薦	50	71	200	267
			発達心理学専攻		一般・推薦	50	71	200	264
	編入学		一般	—	10	—	—		
文学部 小計					400	504	1,600	2,012	
白百合女子大学 計					446	541	1,704	2,106	
仙台白百合女子大学	人間学部	人間発達学科 (注1)	発達科学専攻		一般・推薦	75	87	310	352
			子ども発達専攻						
		国際教養学科		一般・推薦	70	71	300	300	
		総合福祉学科	生活福祉専攻		一般・推薦	60	51	290	247
			人間福祉専攻						
		健康栄養学科	管理栄養専攻		一般・推薦	80	79	310	314
			食物学専攻		一般・推薦	—	—		
社会人入試		一般	—	2	—	—			
編入学		一般	35	6	—	—			
人間学部 小計					320	296	1,210	1,213	
仙台白百合女子大学 計					320	296	1,210	1,213	

* 社会人入試・編入学の収容定員・在籍者数は、各学科の収容定員・在籍者数に含まれています。

(注1)仙台白百合女子大学の人間発達学科は、専攻別の募集は行わない。

(高等学校・中学校・小学校・幼稚園部門)

(平成22年5月1日現在)

学校名		入学定員		入学者数	収容定員	在籍者数
		一般・推薦別				
白百合学園	高等学校	外部・内部	184	182	584	531
	中学校	外部・内部	184	185	552	560
	小学校	外部・内部	126	120	780	724
	幼稚園	3才	45	49	160	170
		4才	15	14		
白百合学園 計			554	550	2,076	1,985
仙台白百合学園	高等学校	外部・内部	225	184	675	600
	中学校	外部・内部	160	91	480	329
	小学校	外部・内部	80	42	480	341
	幼稚園	3才	30	29	160	130
		4才	30	12		
5才		—	3			
仙台白百合学園 計			525	361	1,795	1,400
盛岡白百合学園	高等学校	外部・内部	240	180	720	579
	中学校	外部・内部	80	28	240	95
	小学校	外部・内部	35	18	240	115
	幼稚園	3才	30	19	160	73
		4才	40	4		
5才		—	1			
盛岡白百合学園 計			425	250	1,360	862
函館白百合学園	高等学校	外部・内部	193	123	593	435
	中学校	外部	70	49	210	108
	幼稚園	満3才	—	0	240	158
		3才	50	45		
		4才	40	13		
5才		—	0			
函館白百合学園 計			353	230	1,043	701
八代白百合学園	高等学校	外部	160	123	480	392
	幼稚園	満3才	—	0	150	49
		3才	40	11		
		4才	40	2		
		5才	—	0		
八代白百合学園 計			240	136	630	441
関町白百合	幼稚園	満3才	—	4	240	218
		3才	60	54		
		4才	—	4		
		5才	—	3		
関町白百合幼稚園 計			60	65	240	218

(法人全体)

(平成22年5月1日現在)

学校名		入学定員	入学者数	収容定員	在籍者数
学校種別計	大学	766	837	2,914	3,319
	高等学校	1,002	792	3,052	2,537
	中学校	494	353	1,482	1,092
	小学校	241	180	1,500	1,180
	幼稚園	420	267	1,110	798
法人合計		2,923	2,429	10,058	8,926

5. 役員等の概要

(平成23年3月31日現在)

役員(理事・監事)

理事長 式井 久美子
理事 千葉 佳子
大津 洋子
木村 悦子
山内 宏太郎
和田 美稚子
荻原 禮子
青木 タマキ
吉田 めぐみ
柳 宗一郎
深堀 シヅ子
岸 暁
岸田 吉弘
近藤 丸人

監事 柳澤 義一
井ノ上 正男

評議員

評議員数 35名

6. 教職員等の概要

学長・校長・園長

白百合女子大学	学長	山内 宏太郎
仙台白百合女子大学	学長	和田 美稚子
白百合学園中学・高等学校	校長	千葉 佳子
小学校	校長	相川 幸子
幼稚園	園長	川崎 苑子
仙台白百合学園中学・高等学校	校長	青木 タマキ
小学校	校長	青木 千枝子
幼稚園	園長	田川 悦子
盛岡白百合学園中学・高等学校	校長	荻原 禮子
小学校	校長	関谷 秀雄
幼稚園	園長	堀 優子
函館白百合学園中学・高等学校	校長	吉田 めぐみ
幼稚園	園長	赤池 黎子
八代白百合学園高等学校	校長	柳 宗一郎
幼稚園	園長	柳 宗一郎
関町白百合幼稚園	園長	米島 幸子

教職員数

(平成22年5月1日現在)

学校名	本務教員	本務職員	非常勤教職員	計
白百合女子大学	73	73	329	475
仙台白百合女子大学	63	44	164	271
白百合学園	102	20	53	175
仙台白百合学園	98	23	57	178
盛岡白百合学園	59	14	40	113
函館白百合学園	49	15	34	98
八代白百合学園	31	7	16	54
関町白百合幼稚園	14	2	1	17
法人本部	0	6	0	6
計	489	204	694	1,387

Ⅱ. 事業の概要

1. 教学改革の推進状況

○白百合女子大学

- ・平成22年4月より、「e-システム(電子ポートフォリオ)を活用したキャリア力養成」の中心的な取り組みとなる電子ポートフォリオシステム(manaba folio)の運用を開始。これは、文部科学省の平成21年度大学改革推進事業「大学教育・学生支援推進プログラム」として採択されたもので、電子ポートフォリオシステムの構築とそれを利用したキャリア支援体制づくりを試みることで、社会で求められるキャリア能力、さらにその基盤となる社会人としての資質向上を目指す。
- ・「文学部における国際的就業力育成支援事業」が、文部科学省の平成22年度「大学生の就業力育成支援事業」に採択された。この支援事業は、①「就業意識」の向上、②「就業力」の改善・強化、③「就業機会」の開拓・提供、④グローバルな「ビジネス・チャンス獲得力」の育成、⑤「就業力」の育成、を目的とし、平成26年度まで、さまざまな取り組みを実施予定。
- ・初年次教育に関して、その教育内容や方法について全学的な視点から情報を共有し総合的に検討・実行するため、初年次教育実行委員会を設置。
- ・国際交流に関する学内の方針を立案し、その推進に関する事項について審議するため、国際交流委員会を設置。
- ・平成22年度より、共通科目授業「海外ボランティア実践演習」を開始。この授業は、異文化の旅先で先進的なボランティアに体験的に触れることが目的。国内研修は、6月と8月に山形県高島町にて有機農業を体験。海外研修は、フィリピンのNGOダバオ医科大学公衆衛生研究所IPHC (Institute of Primary Health Care)の協力により8月と9月に、ネパールのNGO栄養学促進機構NPCS (Nutrition Promotion and Consultancy Service)の協力により2月に、それぞれ実施。
- ・平成22年5月、共通科目授業「情報科学基礎演習A」で大学生のための「総合防災教育」を実施。今回の授業は、調布消防署の全面的な協力のもと実現。新入生全員が、応急手当やAED(自動体外式除細動器)の扱い方を学習。
- ・平成23年2月～3月、イギリス・コッツウォルド地方チェルトナムにあるグルースターシャーカレッジにおいて学生12名が参加し、第1回「海外ビジネス実践研修」を実施。参加者は、ビジネス英語を学びながら、企業やチャリティー団体などを訪問して講義を受講。
- ・平成23年3月、認証評価機関である財団法人大学基準協会より「大学基準」による「適合」認定を受領。認定期間は平成30年3月31日までの7年間。
- ・平成23年1月、韓国ソウル市にあるキリスト教プレスビテリアン系総合大学のソウル女子大学校と相互交流協定を締結。協定の目的は、研究・教育上の交流、資料・情報の交流、教職員の交流。相互交流協定に基づき、平成23年3月、両大学間の学生交流に関する協定を調印。

○仙台白百合女子大学

- ・教育・研究水準の向上等について審議・推進するため、研究推進委員会とファカルティ・ディベロップメント委員会を統合し教育・研究推進委員会を設置。
- ・国際教養学科の授業科目「異文化体験」を1年生対象に必修化。短期海外研修を通して、外国の歴史・文化についての見識を高めると同時に、語学力を養うことが目標。平成23年2月、本学の1年生70名がフィリピンのセントポール大学ケソン校(SPUQ)を拠点にして研修。
- ・仙台圏の戦略的大学連携支援事業で、平成22年度より新たな取り組みとして遠隔授業システム導入による単位互換授業が開始。参加大学は、仙台圏の国公私立大学・短期大学17校。
- ・第23回公開講座として、「ルワンダフルコンサート2010」を開講。プログラム前半はアフリカの民族音楽・舞踊を鑑賞、後半は「平和」をテーマにルワンダ内線の惨劇とそこからの復興にむけた取り組みについてパネルディスカッションを実施。主催は、NPO法人ルワンダの教育を考える会。
- ・平成22年4月、中国・山西省太原の山西大学と山西大学商務学院と学術交流と提携に関する合意書を締結。合意書に基づき、平成22年8月、本学の学生8名・OG1名・教員1名が研修ツアーに太原を訪問。

- ・平成22年5月、以前より交流のあったフィリピンのセントポール大学マニラ校(SPUM)と学術交流に関する覚書を締結。平成22年10月、同校の看護学科の学生28名・教員2名が研修ツアーに来仙。仙台市内の病院や高齢者福祉複合施設「カリタスの丘」を訪問し、日本の医療・介護の現場を体験。
- 白百合学園
- ・平成22年度より、小学校で外国語教育として従来のフランス語に加え、英語教育を開始。
- 仙台白百合学園
- ・平成22年度より、中学・高校の学則に「併設型中高一貫校」であることを明記。
 - ・フィリピン・マニラのセントポールカレッジ・パッシング校との交流事業を推進。同校の生徒14名・教員2名が来仙。日本語講座や華道などを体験。
 - ・韓国・ソウルの啓星女子高等学校との交流事業を推進。本校の生徒32名・教員2名がソウル市等を訪問。韓国の歴史・文化を学習。
 - ・授業力アップを目指す継続的取り組み。各教員が年1回校内で公開授業をし、教師同士で学びあう。参観した教員からのアドバイスシートと教科内での合評会を通して教員個々の授業力向上を目指す活動を開始。
- 盛岡白百合学園
- ・平成22年度より、中学・高校の学則に「併設型中高一貫校」であることを明記。
- 函館白百合学園
- ・平成22年度中学校入学者より6年一貫コースと白百合コースの2コース制を廃止。
 - ・フィリピン・ボランティア・スタディー・ツアーを実施。マニラのセントポールカレッジ・パッシング校へ本校の生徒21名・卒業生1名・教員2名が訪問。シャルトル聖パウロ修道女会が支援するスラム街の学校の生徒たちとの交流や病院で行っている給食支援の手伝いを実施。
 - ・日本と東南アジア諸国連合10ヶ国の若者が交流を深める「東南アジア青年の船」の参加者30名が来校。書道や着物などの日本文化を体験。
- 八代白百合学園
- ・韓国・論山市(ノンサン)のセントポール女子高等学校との交流事業を推進。9月、本校の生徒24名・校長・教員2名が韓国訪問。また2月には同校の生徒20名・教員2名が来校。茶道や華道などの日本文化を体験。

2. 施設・設備等に関する主な事業の状況

○白百合女子大学

- ・ 1号館と図書館棟の耐震補強工事を実施。1号館は平成22年9月、図書館は平成23年3月に工事完了。
- ・ 学内のパソコン126台(学生共有デスクトップPC61台、授業用ノートブックPC44台、授業・学生対応用共有ノートブックPC 21台)を更新。新OSのウィンドウズ7に対応したもの。
- ・ 図書館の基幹システム(E-cats)のバージョンアップを実施。検索等の機能強化により、図書館利用者の満足度が向上。

○白百合学園

- ・ 講堂の舞台機構改修工事を実施。舞台吊物装置の老朽化に対応したもの。
- ・ 小学校の第1・2音楽室・音楽準備室の全面改修工事を実施。第1音楽室の階段教室のフラット化と第1・2音楽室・音楽準備室の空調設備の老朽化に対応したもの。
- ・ 中学・高校の視聴覚室(座席数193席)の改修工事を実施。机・椅子・照明器具等設備の老朽化に対応したもの。
- ・ 緊急地震速報受信システムを導入、平成23年2月より運用開始。このシステムは、放送設備と連動し地震情報の受信と同時に校内放送が流れる仕組みになっている。

○仙台白百合学園

- ・ 紫山移転13年目補修工事として、①塗装工事、②外壁洗浄工事、③空調設備補修工事、④その他各所補修工事を実施。
- ・ 本部棟の屋上防水修繕工事を実施。平成23年度に実施を計画していたが、漏水の進行により前倒ししたもの。

○盛岡白百合学園

- ・ 学生寮「マリア寮」の改修工事を実施。外壁・屋根の防水工事と各部屋・浴室等の内装と設備機器の老朽化に対応したもの。

○函館白百合学園

- ・ 中学・高校校舎及び学生寮「マリア寮」の屋上防水工事を実施。漏水発生に対応したもの。

○八代白百合学園

- ・ 八代市井上町(新八代駅西口前)へ全面移転するまで使用していた旧校地3カ所を売却。

○関町白百合幼稚園

- ・ 園舎及び設備機器の改修工事実施。給排水管のライニング更生工事と空調設備等の老朽化に対応したもの。
- ・ 緊急地震速報受信システムを導入、平成23年2月より運用開始。このシステムは、放送設備と連動し地震情報の受信と同時に園内放送が流れる仕組みになっている。

3. その他

○白百合女子大学

- ・ 平成22年7月に、学生主体の環境活動団体「学生エコサポーター」が発足。活動の第1弾として、“打ち水大作戦”の準備・運営を実施。学生の環境に対する意識の高さを背景に、今後も学生エコサポーターが新しい企画を立案し、総務部管理課と共に環境活動を進めていく予定。

○函館白百合学園

- ・ 北方圏フォーラムが主催したフォーラムに北海道代表の一員として生徒1名が参加。北方圏フォーラムは、北方圏地域に共通する課題や環境問題等の解決を図るため、北方圏地域の地方政府が協力して取り組んでいくために1991年に設立された国際機関。今回は、環境国際会議「ユース・エコ・フォーラム2010」をロシアで開催。

Ⅲ. 財務の概要

1. 平成22年度決算の概要

資金収支計算書

平成22年 4月 1日 から

平成23年 3月 31日 まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	7,276,354,700	7,262,126,010	14,228,690
手数料収入	154,149,000	154,154,760	△ 5,760
寄付金収入	117,484,000	138,210,957	△ 20,726,957
補助金収入	2,235,122,100	2,265,354,188	△ 30,232,088
国庫補助金収入	566,838,000	568,620,000	△ 1,782,000
地方公共団体補助金収入	1,667,284,100	1,695,734,188	△ 28,450,088
その他補助金収入	1,000,000	1,000,000	0
資産運用収入	399,586,000	422,866,017	△ 23,280,017
資産売却収入	195,924,000	195,924,740	△ 740
事業収入	410,292,000	421,850,888	△ 11,558,888
雑収入	413,017,000	420,542,725	△ 7,525,725
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	2,328,575,000	2,243,433,500	85,141,500
その他の収入	478,516,594	512,923,138	△ 34,406,544
資金収入調整勘定	△ 2,825,879,400	△ 2,836,663,005	10,783,605
前年度繰越支払資金	3,952,087,027	3,952,087,027	
収入の部合計	15,135,228,021	15,152,810,945	△ 17,582,924
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	6,780,233,000	6,761,223,931	19,009,069
教育研究経費支出	1,459,120,000	1,392,692,947	66,427,053
管理経費支出	867,857,000	828,437,277	39,419,723
借入金等利息支出	35,164,140	35,164,140	0
借入金等返済支出	102,760,000	102,760,000	0
施設関係支出	437,695,000	431,352,023	6,342,977
設備関係支出	230,995,000	219,728,807	11,266,193
資産運用支出	1,664,000,000	1,664,000,000	0
その他の支出	138,672,061	127,168,660	11,503,401
[予備費]	(41,330,000)		
	120,670,000		120,670,000
資金支出調整勘定	△ 32,744,547	△ 32,510,609	△ 233,938
次年度繰越支払資金	3,330,806,367	3,622,793,769	△ 291,987,402
支出の部合計	15,135,228,021	15,152,810,945	△ 17,582,924

消費収支計算書

平成22年 4月 1日 から

平成23年 3月 31日 まで

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	7,276,354,700	7,262,126,010	14,228,690
手数料	154,149,000	154,154,760	△ 5,760
寄付金	120,114,000	142,122,683	△ 22,008,683
補助金	2,235,122,100	2,265,354,188	△ 30,232,088
国庫補助金	566,838,000	568,620,000	△ 1,782,000
地方公共団体補助金	1,667,284,100	1,695,734,188	△ 28,450,088
その他補助金	1,000,000	1,000,000	0
資産運用収入	399,586,000	422,866,017	△ 23,280,017
資産売却差額	124,000	0	124,000
事業収入	410,292,000	421,850,888	△ 11,558,888
雑収入	413,667,000	421,237,456	△ 7,570,456
帰属収入合計	11,009,408,800	11,089,712,002	△ 80,303,202
基本金組入額合計	△ 594,530,000	△ 588,942,157	△ 5,587,843
消費収入の部合計	10,414,878,800	10,500,769,845	△ 85,891,045
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	6,751,176,000	6,723,686,459	27,489,541
教育研究経費	3,007,370,000	2,937,271,748	70,098,252
管理経費	1,078,847,000	1,037,863,008	40,983,992
借入金等利息	35,164,140	35,164,140	0
資産処分差額	302,284,000	302,255,820	28,180
徴収不能額	1,672,500	1,672,500	0
[予備費]	(6,150,000)		
	155,850,000		155,850,000
消費支出の部合計	11,332,363,640	11,037,913,675	294,449,965
当年度消費支出超過額	917,484,840	537,143,830	
前年度繰越消費支出超過額	10,516,176,479	10,516,176,479	
基本金取崩額	513,000,000	512,588,488	
翌年度繰越消費支出超過額	10,920,661,319	10,540,731,821	

貸借対照表

平成23年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	78,715,621,186	78,825,274,736	△ 109,653,550
有形固定資産	57,560,141,737	59,156,371,224	△ 1,596,229,487
土地	25,217,845,405	25,699,826,405	△ 481,981,000
建物	27,654,187,534	28,614,410,410	△ 960,222,876
建設仮勘定	6,406,750	19,530,000	△ 13,123,250
その他の有形固定資産	4,681,702,048	4,822,604,409	△ 140,902,361
その他の固定資産	21,155,479,449	19,668,903,512	1,486,575,937
流動資産	4,759,535,573	4,894,342,879	△ 134,807,306
現金預金	3,622,793,769	3,952,087,027	△ 329,293,258
その他の流動資産	1,136,741,804	942,255,852	194,485,952
資産の部合計	83,475,156,759	83,719,617,615	△ 244,460,856
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	3,021,526,731	3,164,725,481	△ 143,198,750
長期借入金	1,438,640,000	1,541,400,000	△ 102,760,000
その他の固定負債	1,582,886,731	1,623,325,481	△ 40,438,750
流動負債	2,978,563,974	3,131,624,407	△ 153,060,433
短期借入金	102,760,000	102,760,000	0
その他の流動負債	2,875,803,974	3,028,864,407	△ 153,060,433
負債の部合計	6,000,090,705	6,296,349,888	△ 296,259,183
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	87,385,797,875	87,309,444,206	76,353,669
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	630,000,000	630,000,000	0
基本金の部合計	88,015,797,875	87,939,444,206	76,353,669
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
年度消費支出準備金	0	0	0
翌年度繰越消費支出超過額	10,540,731,821	10,516,176,479	24,555,342
消費収支差額の部合計	△ 10,540,731,821	△ 10,516,176,479	△ 24,555,342
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費 収支差額の部合計	83,475,156,759	83,719,617,615	△ 244,460,856

2. 平成22年度末の財産目録

財 産 目 録

I 資産総額	83,475,156,759 円
内 基本財産	57,568,033,571 円
運用財産	25,907,123,188 円
収益事業用財産	0 円
II 負債総額	6,000,090,705 円
III 正味財産	77,475,066,054 円

区 分	金 額
資産額	
1基本財産	
土地	545,963 m ² 25,217,845,405 円
建物	177,019 m ² 27,654,187,534 円
図書	578,290 冊 2,441,770,152 円
教具・校具・備品	14,829 点 1,466,954,795 円
建設仮勘定	6,406,750 円
その他	780,868,935 円
2運用財産	
現金預金	3,622,793,769 円
その他	22,284,329,419 円
3収益事業財産	0 円
資産総額	83,475,156,759 円
負債額	
1固定負債	
長期借入金	1,438,640,000 円
その他	1,582,886,731 円
2流動負債	
短期借入金	102,760,000 円
その他	2,875,803,974 円
負債総額	6,000,090,705 円
正味財産(資産総額－負債総額)	77,475,066,054 円

3. 3カ年の財務状況の推移

資金収支計算書3カ年推移

(平成20年度～平成22年度)

(単位:百万円)

収入の部				(参考)
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度予算
学生生徒等納付金収入	7,583	7,483	7,262	7,127
手数料収入	145	152	154	149
寄付金収入	154	131	138	106
補助金収入	2,151	2,187	2,265	2,007
国庫補助金収入	442	484	569	434
地方公共団体補助金収入	1,708	1,701	1,696	1,573
その他補助金収入	1	1	1	0
資産運用収入	579	470	423	356
資産売却収入	5	240	196	0
事業収入	484	469	422	389
雑収入	481	293	421	246
借入金等収入	0	0	0	0
前受金収入	2,436	2,350	2,243	2,345
その他の収入	2,477	1,294	513	882
資金収入調整勘定	△ 2,938	△ 2,696	△ 2,837	△ 2,532
前年度繰越支払資金	3,753	3,887	3,952	3,331
収入の部合計	17,310	16,263	15,153	14,405
支出の部				(参考)
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度予算
人件費支出	6,962	6,660	6,761	6,625
教育研究経費支出	1,664	1,589	1,393	2,044
管理経費支出	785	761	828	724
借入金等利息支出	50	43	35	33
借入金等返済支出	403	403	103	103
施設関係支出	2,417	839	431	204
設備関係支出	373	341	220	259
資産運用支出	806	931	1,664	1,003
その他の支出	111	784	127	36
[予備費]				152
資金支出調整勘定	△ 148	△ 40	△ 33	△ 33
次年度繰越支払資金	3,887	3,952	3,623	3,256
支出の部合計	17,310	16,263	15,153	14,405

消費収支計算書3ヵ年推移

(平成20年度～平成22年度)

(単位:百万円)

消費収入の部				(参考)
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度予算
学生生徒等納付金	7,583	7,483	7,262	7,127
手数料	145	152	154	149
寄付金	159	144	142	110
補助金	2,151	2,187	2,265	2,007
国庫補助金収入	442	484	569	434
地方公共団体補助金収入	1,708	1,701	1,696	1,573
その他補助金収入	1	1	1	0
資産運用収入	579	470	423	356
資産売却差額	0	2	0	0
事業収入	484	469	422	389
雑収入	497	294	421	246
帰属収入合計	11,598	11,202	11,090	10,385
基本金組入額合計	△ 2,084	△ 1,302	△ 589	△ 430
消費収入の部合計	9,514	9,901	10,501	9,955
消費支出の部				(参考)
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度予算
人件費	6,916	6,672	6,724	6,625
教育研究経費	3,239	3,156	2,937	3,581
管理経費	993	973	1,038	940
借入金等利息	50	43	35	33
資産処分差額	279	29	302	0
徴収不能額	2	3	2	0
[予備費]				152
消費支出の部合計	11,478	10,875	11,038	11,331
当年度消費支出超過額	1,964	974	537	1,376
前年度繰越消費支出超過額	7,770	9,581	10,516	10,921
基本金取崩額	154	39	513	1
翌年度繰越消費支出超過額	9,581	10,516	10,541	12,296

貸借対照表3ヵ年推移

(平成20年度～平成22年度)

(単位:百万円)

資産の部			
科 目	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
固定資産	79,101	78,825	78,716
有形固定資産	59,769	59,156	57,560
土地	25,700	25,700	25,218
建物	28,815	28,614	27,654
建設仮勘定	440	20	6
その他の有形固定資産	4,814	4,823	4,682
その他の固定資産	19,332	19,669	21,155
流動資産	4,842	4,894	4,760
現金預金	3,887	3,952	3,623
その他の流動資産	954	942	1,137
資産の部合計	83,942	83,720	83,475

負債の部			
科 目	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
固定負債	3,248	3,165	3,022
長期借入金	1,644	1,541	1,439
その他の固定負債	1,604	1,623	1,583
流動負債	3,598	3,132	2,979
短期借入金	403	103	103
その他の流動負債	3,196	3,029	2,876
負債の部合計	6,846	6,296	6,000

基本金の部			
科 目	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
第1号基本金	86,047	87,309	87,386
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	630	630	630
基本金の部合計	86,677	87,939	88,016

消費収支差額の部			
科 目	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
年度消費支出準備金	0	0	0
翌年度繰越消費支出超過額	9,581	10,516	10,541
消費収支差額の部合計	△ 9,581	△ 10,516	△ 10,541
科 目	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
負債の部、基本金の部及び消費 収支差額の部合計	83,942	83,720	83,475